

令和5年度 事務事業評価シート（1）

[令和4年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	民生委員・児童委員活動			事業番号	011-052
担当部署名	健康福祉	局	長寿社会	部	長寿支援 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(3) 市民の参加と協働による地域福祉の充実		
		寄与するKPI	有	取組の方向性	③多様な居場所や地域福祉活動への支援				
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	指標名	—				
		寄与するKPI	無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画				
3	事業開始年度	昭和 23 年度	終了（予定）年度	令和 7 年度	
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	民生委員法			

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁、各区、堺市民生委員児童委員連合会			
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	民生委員・児童委員	対象数	1,091	単位 人
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	民生委員・児童委員活動の目的（地域に根差した福祉活動を展開することで、誰もが安心して暮らすことのできる地域社会づくりをめざす）を果たすための支援を行うこと。			
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	非常勤の特別職の地方公務員である民生委員・児童委員を対象として、委員の知識・能力の向上を図る研修会や会議等を開催する。また、委員活動の費用弁償として活動費を負担する。			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載				
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	堺市民生委員児童委員連合会			
10	公民連携・協働事業				

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了(予定)年度
	民生委員・児童委員数	人		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
			目標値	1,168	1,170	1,172	1,172
			実績値	1,100	1,103		
達成率	94%	94%					
	当該指標を選定した理由	なり手不足が課題であり、充足率により欠員状況を把握するため。 (充足率[達成率] = 現員数[実績値] ÷ 定数[目標値] × 100)					
	目標値の設定根拠・算出方法	各年度4月1日時点での定数。点検年度における定数は未定のため、令和4年度末の定数とする。					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
	民生委員・児童委員に関する普及啓発	-		令和3年度	令和4年度	令和5年度	
			目標値	-	-	-	
			実績値	-	-	-	
達成率	-	-	-				
	当該指標を選定した理由	民生委員・児童委員に関する普及啓発を実施することで、課題となっているなり手不足の解消を図るため。					
	目標値の設定根拠・算出方法	限られた人員・予算で効果的な啓発を行うことを目的としており、数値設定にはなじまないため。					

令和5年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	民生委員・児童委員活動	事業番号	011-052
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度		令和5年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	95,316	96,081	101,313	98,575	101,443
13 財源内訳					
国支出金	316	432	377	379	455
府支出金			0		0
市債			0		0
その他 (地域福祉推進基金)		29,878	100,936	98,196	33,564
受益者負担金(使用料、手数料等)			0		0
一般財源	95,000	65,771	0		67,424
14 人件費 (b)	7,380	7,380	7,380	7,380	7,290
15 年間経費(c)=(a)+(b)	102,696	103,461	108,693	105,955	108,733

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度		事業費	うち 一般財源	項目	年度		事業費	うち 一般財源	
	R4	決算				R4	決算			
16 事業費内訳	活動費負担金	R4	決算	87,138	0	旅費	R4	決算	1	0
		R5	予算	88,830	67,424		R5	予算	148	0
	活動事業補助金	R4	決算	7,665	0	役務費	R4	決算	39	0
		R5	予算	7,395	0		R5	予算	99	0
	研修等運営業務委託料	R4	決算	3,047	0	研修会等参加負担金	R4	決算	0	0
		R5	予算	4,731	0		R5	予算	53	0
	報償費	R4	決算	552	0		R4	決算		
		R5	予算	133	0		R5	予算		
	需用費	R4	決算	133	0		R4	決算		
		R5	予算	54	0		R5	予算		

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和3年度	令和4年度
17 ① 民生委員・児童委員の活動件数	件	131,924	134,282
② 上記①にかかる年間経費	千円	103,461	105,955
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	784	789
備考 (算出についての説明等)		事業の総コストから算出	

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	全国的にひとり暮らし高齢者や認知症高齢者、多様化する福祉問題を抱える地域住民が増加していることに加え、コロナ禍で活動が制限され、民生委員・児童委員一人ひとりの負担が大きくなっている。また、民生委員のなり手不足が問題となっており、負担感の軽減が課題である。
----	---

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19	<p>民生委員・児童委員が、地域住民の相談支援活動を行う上で必要な能力の向上を図り、委員活動を円滑に進めるために必要な研修等の運営を行うことを目的に、本市から堺市民生委員児童委員連合会に対して研修等運営業務を委託した。委員自身が研修を企画・運営することで、ニーズに合った研修を実施することができ、より効率的に能力の向上を図ることができた。</p> <p>民生委員・児童委員として校区福祉委員会に参画し、いきいきサロンや子育てサロンといった地域住民が集う場の運営や、日常的な見守り活動を行った。また、在宅福祉や子育て等、地域住民からの生活に関するさまざまな相談に対応し、必要な福祉サービスを受けられるよう、関係機関へのつなぎ役を担った。(令和4年度実績 (括弧内は令和3年度実績) / 地域福祉活動・自主活動件数：50,266件 (43,788件)、訪問・連絡活動件数：56,348件 (59,153件)、相談・支援件数：27,668件 (28,983件)、活動のべ日数：131,242日 (125,199日))</p>
----	--